

## 2021 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [ 北九州市立中井小学校 ] 担当教諭名 [ 荒木 美穂 ] ( 5年1・2・3組 88名 )

相手国・地域 [ メキシコ ]

海外学校名 [ Colegio Formus ] 担当教諭名 [ Sergio Moreno ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	中井グローバルプロジェクト	45
	国語	みんなが過ごしやすい町へ	4
	外国語科	Nice to meet you.	2

### ■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	No gap between the world, Peaceful, and Rich in nature
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	世界はつながっている。 みんなで、平和と豊かな自然を守っていこう！ そして、世界の人々でSDGsを達成しよう！



### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な環境問題が、今回の取り組みを通して、外国の友達と共に解決していくべき問題であることに気付くことができた。また、外国の問題も私たちに関わる共通の問題であることにも気付くことができた。「世界の人々でSDGsを達成しよう」という思いをもつことができたことは、大変有意義であった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルスの感染拡大によって、メキシコがオンライン授業だったこともあり、相手校との調整が難しかった。後半、子ども達が戻ってきてからは、メキシコの学校の様子をたくさん知ることができたので、年間を通して交流できたらどんなに学びが大きかったかと思い、悔やまれる。</li> </ul>

### ■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> <li>大陸の違う遠くの国であるため、場所や風土、文化等について知識がない子どもがほとんどであった。しかし、交流にあたってメキシコ調べを行ったことで、距離は遠くとも身近な国になったようだ。また、自己紹介・学校紹介動画のやりとりを通して、より心が近くなり、メキシコの報道にも興味を示すようになった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>訪れたことがない知らない国であったが、陽気で明るい人柄というイメージがあったため、交流を楽しみにする教員が多かった。SDG1をテーマに学ぶメキシコの問題を知ることができたことは、私たちの視野を広げてくれるとても良い機会であった。もっと交流できれば、学びの深まりが期待できた。</li> </ul>

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	5月 6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題設定 公害の歴史から学ぶ</li> <li>・自己紹介動画</li> <li>・学校紹介動画</li> <li>・国調べ</li> </ul>	外国語科で学習した英語を使って、一生懸命に自己紹介をした。相手校の紹介動画をみて、メキシコと日本の違いを感じたり、共通点に気付いたりする様子が見られた。	総合10 外国語科2
共有 テーマ学習	7月 ～ 10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題についての調査活動</li> <li>・調査報告文</li> <li>・テーマごとにプレゼンづくり</li> <li>・相手校との学びの共有</li> <li>・学習発表週間</li> </ul>	課題についての調査報告文を作成し、読み合いながらメキシコへのプレゼンづくりを進めた。学習発表週間には、全校に学んだことを伝え、「自分にできることを実践しよう」と発信した。	総合13 国語4 学校行事4
融合 メッセージ作成	11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・壁画制作実行委員会の企画会議</li> <li>・相手校との打ち合わせ</li> </ul>	相手校は児童が登校できない状況ということもあって、教員とのやりとりで壁画制作の企画を進めた。児童は、メキシコの文化や学んだことをもとに意欲的に下絵を考えていた。	総合7
創造 壁画制作	12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・壁画制作</li> <li>・学習のふり返し</li> </ul>	SDGsの達成のためには、世界が繋がっていることを理解し、協働して取り組む必要があることを壁画に描いた懸け橋で表現した。みんなで取り組んでいこうという思いが明確になった。	総合8
評価 振り返り 自己評価	3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・完成壁画写真お披露目</li> <li>・KBCラジオ出演</li> </ul>	年度内には完成壁画が送られてくることはなかったが、壁画制作の過程を生徒に写真で伝えることはできた。相手校と協働で学んでいることを実感することができた。	総合3

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価 (5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった)

学習目標・つきたい力	評価	教師がそう感じた場面と理由
異文化・自文化を理解する力	4	北九州市の公害克服の歴史や環境施策について学び、シビックプライドを高める姿が見られた。相手校の動画や自己紹介写真を見た時、町の様子や顔つき等に触れ、その共通点や相違点を楽しんでいた。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	4	毎日の暮らしを、環境保全の観点から見直し、考える場面があった。そのことで行動が変わる場面が見られた。さらに、その行動の仕方を広げていこうとする姿勢も見られた。
主体的に考え行動する力	4	伝えたいことをどのように伝えるのかという話し合いでは、友達とじっくり考えながら、意欲的に学習を進める児童の様子が見られた。相手意識をもって、方法や言葉を選んで活動する様子が印象的だった。
多様な他者と対話・協働する力 (海外の相手と対話・協働)	5	学んだ英語を活用したり、ジェスチャーを使いながら伝えようとした。それぞれのテーマごとのグループにおける話し合いや絵の共同制作などですり合わせた考えを、共に主張し発信する姿が見られた。
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	5	絵に表現する過程で、自分の思いが伝わるように試行錯誤する様子が見られた。完成した壁画を年度内に目の当たりにしていれば、また違った反応があったと思う。